

PASSWORD MANAGER > 保管庫管理

フォルダー

ヘルプセンターで表示: https://bitwarden.com/help/folders/

## フォルダー

フォルダは、ログイン、カード、アイデンティティ、セキュアなメモをまとめることで、個々の保管庫を整理するために使用される構造です。 フォルダを使えば、保管庫のアイテムを見つけやすくなります。組織から共有されたアイテムも含め、 どのデータ保管庫アイテムもフォルダに追加できます。

#### **⊘** Tip

フォルダに追加されたアイテムは、フィルタメニューから「**すべてのデータ保管庫」** が選択されている場合でもデータ保管庫に表示され、フォルダを削除してもそのフォルダ内のアイテムは削除さ**れません**。

### フォルダの作成

フォルダの作成、名前の変更、削除は、どのBitwardenクライアントアプリケーションからでも可能です:

### ⇒ウェブ保管庫

フォルダを作成するには、十新規作成ボタンを選択し、ドロップダウンからフォルダを選択します:

Password Manager	All vaults		+ New 📖 🛑
🗇 Vaults		$\frown$	Login
⊲ Send		All Name	
🖏 Tools 🛛 🔿	Q Search vault	Visa, *4242	My Or D Note :
Generator Import data	<ul> <li>✓ All vaults</li> <li>△ My vault</li> <li>☑ My Organiza :</li> </ul>	My Mailing Address       Brett Warden	Generation Folder :
Export vault	+ New organization		

新規フォルダーの追加

一度作成したフォルダは、フォルダを選択し、 **// ペンシルアイコンを**クリックすることで、いつでも名前の変更や削除が可能です:



フォルダの編集と削除

### ⇒ブラウザ拡張機能

フォルダを作成するには、🔊 設定メニューを選択し、フォルダオプションを選択し、十追加アイコンをタップ/選択します:



フォルダを追加する

一度作成したフォルダは、同じメニューから既存のフォルダを選択することで、いつでも名前の変更や削除が可能です:



#### フォルダの削除

## ⇒デスクトップ

フォルダを作成するには、フォルダリストの十 追加アイコンを選択します:

• • •	🔍 Search Vault		$^{(B)}$ bitwardenuser@bitwarden $\sim$
$\sim$ ALL VAULTS	Visa, *4242	ITEM INFORMATION	
A My Vault	💮 Item With Attachment	Name	
My Organization	My Credit Card Visa, *4242	My Login	
器 All Items	G My Login username@service.com	username@service.com	
☆ Favorites	My Mailing Address	Password	
🔟 Trash		•••••	
$\sim$ types	L → My Note		
③ Login	Shared_username	Website	
Card	🕤 Organization-owned Login 🗖	google.com	
🔠 Identity	Twitter Login	Undeted May 10, 2022, 2:22,67 BM	
🕞 Secure Note	my_username	opuated. May 16, 2022, 5.22.57 PM	
✓ FOLDERS +	)		
🖹 Socials			
Streaming Services			
🗎 No Folder			
$\sim$ collections			
🗇 Finance			
Productivity Tools			
My Vault Send	+	2	<b></b>

フォルダを追加する

一度作成したフォルダは、 *ペンシルアイコンに*カーソルを合わせると、いつでも名前の変更や削除ができます:



## ⇒モバイル

フォルダの編集と削除

フォルダを作成するには、@<sup>®</sup> Settingsメニューをタップし、Vault オプションをタップし、Foldersオプションをタップします。 フォルダを追加するには、十 追加アイコンをタップします。一度作成したフォルダは、 同じメニューからフォルダをタップして名前を変更したり、:メニューを使ってフォルダを削除することができます:

Secure and trusted open :	source password	I manager for	<sup>,</sup> business
---------------------------	-----------------	---------------	-----------------------



10:30		al 🗢 🚮
Close	Folders	(+)
		-



モバイルでのフォルダ

### ⇒CLI

フォルダを作成するには、コマンドを使用する:

Bash		
bw create folder <foldername></foldername>		

既存のフォルダはbw editで編集でき、フォルダは bw delete folder で削除できます。詳細については、BitwardenCLI ドキュメントを参照してください。

#### (i) Note

あなたが組織のメンバーである場合、コレクションは**フィルタ**メニューのあなたのフォルダの下に表示されます。

フォルダとコレクションには共通点がある。フォルダは個々のデータ保管庫を整理し(共有アイテムを含むこともできます)、 あなた固有のものであるのに対し、コレクションは組織のメンバー間で共有されます。

### ネストされたフォルダ

フォルダは、保管庫内で論理的に整理するために「入れ子」にすることができます。フォルダをネストする深さに制限はありませんが、 あまりに多くのレベルを作成すると、データ保管庫のインターフェイスに支障をきたす場合があります。

① Note 親」フォルダの中を検索しても、その中に入れ子になっているフォルダのアイテムは検索結果に含まれません。詳細については、 データ保管庫の検索を参照してください。
<ul> <li>Folders</li> <li>Important Items</li> <li>Socials</li> <li>Nested Folder</li> <li>Streaming Services</li> <li>No folder</li> </ul>

ネストされたフォルダ

ネストされたフォルダーを作成するには、新しいフォルダーに「親」フォルダーを含む名前を付け、フォワード・スラッシュ(/)で 区切ります(例: Socials/Forums)。

対応する「親」名を持つフォルダがない場合、フォルダはネストされず、そのタイトルはフルで表示されます。

### 項目をフォルダに移動する

保管庫にフォルダを作成したら、そこにアイテムを移動する方法がいくつかあります:

#### ⇒ウェブ保管庫

ウェブ・ボールトからは、以下のいずれかを行うことができる:

• アイテムの追加またはアイテムの編集画面に移動し、フォルダのドロップダウンから新しいフォルダを選択し、アイテムを保存します:

Password Manager	All	Edit login		×	+ New :::: 💷
🗇 Vaults	FIL	Item details		ជ	wner
🖉 Send		Item name (required)			
$\ll$ Tools $\qquad \checkmark$		Personal Login			Ay Organiz
<b>≅</b> Reports		Owner	- Folder		
$\otimes$ Settings $\sim$			Important Items	4	Ao :
	+	Login credentials	Socials		
		- Username	Socials/Nested Folder		10 :
	☆		Streaming Services		
	6	Password	No folder		10 :
	a:	Use the generator $\bigcirc$ to create a strong unique password			

項目をフォルダに移動する

 Vaultsビューに移動し、移動したいアイテムを選択し、トップレベルの:オプションメニューを使用して Move Selectedボタンを選択します。選択したアイテムの移動ダイアログボックスで、移動先のフォルダを選択します:

Password Manager	All vaults		+ New 🗱 🔳
Vaults	FILTERS	All Name	Owner :
🖉 Send			🖻 Add to folder
🖏 Tools 🛛 🗸 🗸	Search vault	Visa, *4242	My Organiz  Assign to collections
<b>≅</b> Reports	All vaults		Delete
🕸 Settings 🛛 🗸 🗸	My Organization	myusername	Me
	+ New organization	ltem to add #2	
	✓ All items	myusername	Me :

項目をフォルダに移動する

## ⇒ブラウザ拡張機能

移動したい保管庫アイテムを開き、「フォルダ」ドロップダウンを選択して、アイテムを移動するフォルダを選択します:



項目をフォルダに移動する

## ⇒デスクトップ

移動したい保管庫アイテムを開き、「フォルダ」ドロップダウンを選択して、アイテムを移動するフォルダを選択します:

•••	🔍 Search Vault		f B bitwardenuser@bitwarden $ imes$
$\sim$ ALL VAULTS	Visa, *4242	Name	
A My Vault	💮 Item With Attachment	Twitter Login	
My Organization	Wisa My Credit Card Visa, *4242	Username my_username	0
I Items	G My Login username@service.com	Password	⊘ ⊚ €
숫 Favorites	Bi My Mailing Address		
I Trash	My Note	Authenticator Key (TOTP)	
$\sim$ types			
⑤ Login	shared_username		
🗖 Card	Organization-owned Login     shared username	Https://twitter.com	©
Identity	Twitter Login		
Secure Note	my_username		
$\sim$ folders $+$		Folder	
🗎 Socials		No Folder	<b>∨</b>
Streaming Services		Eavorite	
🗎 No Folder			
$\sim$ collections		Master password re-prompt ②	
Finance		Attachments	>
<ul> <li>Productivity Tools</li> </ul>		NOTES	
My Vault Send	+	Cancel	$\Theta$

### 項目をフォルダに移動する

### ⇒モバイル

移動したい保管庫アイテムを開き、「**フォルダ」**ドロップダウンをタップして、アイテムを移動するフォルダを選択します:

9:44	al ŝ	74	9:44	₹ <b>4</b> ∎
Cancel Edit item	Save	÷	× Edit item	Save
ITEM INFORMATION			ITEM INFORMATION	
Name Rippling Account			Rippling Account	
Username myusername		S	Username myusername Password	8
Password	⊙ ⊚	S	AUTHENTICATOR KEY (TOTP)	8
Authenticator key (TOTP)		_	Set up TOTP	
(	TP			
URIS URI https://rippling.com/		۲	URI URI https://rippling.com/	۲
New URI		$\overline{}$	New URI	
MISCELLANEOUS			MISCELLANEOUS	
Folder Finance/Insurance			Folder Finance/Insurance	~
Favorite	(		Favorite	0
Master password re-prompt (?)	(			

項目をフォルダに移動する

### ⇒CLI

以下の例のように、bw editコマンドを使用して、保管庫アイテム JSON オブジェクトのfolderId属性を操作します:

#### Bash

bw get item 7ac9cae8-5067-4faf-b6ab-acfd00e2c328 <Markdown id="7j5zoKrVKfAeuwXSrKN6Y3" /> bw edit item 7ac9cae8-5067-4faf-b6ab-acfd00e2c328

### **⊘** Tip

編集を使用するには、以下のことが必要です:

- 編集したいアイテムの正確なIDを指定してgetコマンドを使う。
- 移動させたいフォルダの正確なfolderIdを知る。
- jq のようなコマンドライン JSON プロセッサで JSON オブジェクト(具体的にはfolderId属性)を操作します。
- JSONオブジェクトへの変更をエンコードするには、encodeコマンドを使用する。

これらのパーツの使い方に慣れていない場合は、BitwardenCLIドキュメントを参照してください。

#### **∏ Tip**

組織からあなたと共有されたアイテムは、あなたのフォルダに追加することができ、そうすることで、 アイテムがあなたの個々のデータ保管庫でどのように表示されるかにのみ影響します(たとえば、アイテムをフォルダに追加しても、 そのフォルダへのアクセス権は誰にも与えられませんし、個々のデータ保管庫のフォルダにあるかどうかも変わりません)。